THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻第五號

大正六年二月二日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日 第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□女學校卒業後の方針……小橋三四子
□時事週評……
□教育ある主婦へ（下）高島平三郎
□一人一評—岩崎なを子 エム、ケイ、
□荒れたる西部に花咲く米國魂……鈴木伊都子
□倫約物語「菓子代りの白砂糖」…近藤洸
□名物教授英文典の權威津田梅子女史……吳 平
□解散の日の議會傍聽記……K子
□噂……
□支那の正月……白井龜雄
□子供の智慧……
□北方の産物の輸入……新夢
□立春の園藝……千葉曉香
□節分の献立……和田むめな
□オハナシ「勳一等の犬」……廣田花崖
□小說「力」……木内錠子
□新刊紹介…「戰爭と平和」其他
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵税共五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

絲瓜の水より發明した

ヘチマコロン

マアー美しい……と
振り返つて見られる
ほどのお方は

日頃缺かさず

美顔化粧料ヘチマコロンを
お使い遊ばした何よりの證據です

朝夕の洗顔、入浴後にヘチマコロンの二三滴をお使ひ遊ばしたら色白くキメ細かになり白粉のノリ、ノビを良くしお化粧栄のすること驚くばかりです、在觸れたる調製の化粧液と異ひネバラズ、ベトツカズ眞に使ひ心地よく素顔の美を増し生れ付きの美人と見えます……定價大瓶卅五錢、小瓶二十錢、送料八錢。

發賣元 東京横山町 天野源七
振替東京五九三三番

女學校卒業後の方針
此處大切の二三年

□却つて進める輿論

近年女學校卒業生の傾向を見るのに、少數の職業教育に赴くものを除いては、嫁入りを急ぐ爲めに、更らに高等教育に進ませぬ家庭が多いやうです。殊に母親が明治の高い教育を受けたものに、かゝる方針を取るものを往々見受くるのは、何故でせうか。婦人に對する社會の輿論は、却つて進んで、もはや女子の高等教育不必要論を稱へる者もなく、婦人の進まうとする方面に、何等の障害を與へる者もありません。最近自動車運轉手の學校に二人の婦人が在學して居ると聞いても、スチンソン孃の快飛行を見た目には、何の不思議もなく、從つて社會の嘲笑も一言聞かぬ程であります。今は婦人の進歩を後ろに強く牽いて居る手は、婦人自身に多くあるやうに思はれます。

□保守に陷る婦人

昔から老年者は保守に赴くと定つて居りますが、體力の衰ろへ始むる頃から、次第に浸々と進む世の潮流に伴へず其の趣味も後と戻りして居るにも拘らず自らは之れに氣付かずして文明を呪ひ保守主義を謳歌するやうになります。殊に昔は高い教育を受けても、數十年家庭の内に明し暮した婦人にとつて、此の老年期の早く來るのは當然であります。而して己のが受けた教育の恩惠を思はずに、家庭にあつては外國語も、心理も、倫理もあつたものではない、却つて卑近な裁縫や料理の方が、夫を喜ばせ子女を育てる上に必要缺くべからざるものなりとして、女學校卒業後は先づ此等の實習に從はせ、嫁入りを待つのが、先づ無難であると申すやうな有樣です。

□氣の毒な生活

日本人は元來遠大の目的を喜ばず、何事も効果を急ぐ癖があるやうです。家庭に在る婦人が教育を無用視するのも、この癖も大分手傳つて居ります。婦人が理想を抱いて何をする、高い智識を持つたとて、何が出來やう。書物一つ讀まずとも、子女は立派に生ひ立つて行くではないかと口にこそ云はね、さういふ生活をして居る婦人を見る毎に何といふお氣の毒な事であらうと思はれます。學問が決して書物斗りではなく、實際から多く學ぶものとしても、高遠な理想に向つて眼を閉ぢて居る者は豚の生活と何等選ぶ所はありませぬ。音樂を學ぶ者が、毎日振子に合はせて拍子正しい音階を三十分なり一時間なり練習しなければ、不知不識の間に音調が亂れて終うといふ事です。人の生活も我儘に其の日其の日を送つて居れば、いかに書物を讀まうと、世故人情に通じやうと、進歩といふものはなく、其の生活に一貫した意義はありませぬから、かういふ人の子孫が如何程あつても、其の子孫が人生の意義を見出さぬ限り、社會は石礫を増したといふに過ぎませぬ。

□もう二三年の教育を

女學校卒業した計りの娘は、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

やつと文字の手解きが出來たのみで、ほんとうの智識もなければ生活の用意もありません。今後の兩三年が一番大切な時であるに拘らず、空しい當ての嫁入り口を俟ち暮さうといふのは無慈悲であります。もし進んで高等教育を受けさせぬとしても心ある兩親によつて、此の間の教育を行ふやうにしたいと思ひます。然し家庭でこれ程の教育を與へ得る親は稀れでありませうから、成るべくは進んでもう二三年の教育を受けさせ度いものです。

□羅針を持つた舟出

どういふ學校を選ぶべきかに就ては、人樣々の境遇によつて異りませうが、一般から云へば遊戯半分の學校は止めて、成る可く眞劍な智識技能を授け、徳育を施す處を選ぶべきであります。學ぶべき時に學ばなければ生涯其の折を見出す事は出來ませぬ。今後の婦人としては、外國語に熟達して置くことも必要です。語學などは最も年頃を選ぶもので、家庭に入つていざ必要といふ折に、三越に行つて衣裝を調へるやうに、一朝にして身につくものではありません。其の他の智識技能でも同樣であります。殊に人生に就ての理想を養ふには、世間の風潮に染まぬこの頃が大切です。「汝の若き日に救ひ主を知れ」と、イスラエルの豫言者の云つたやうに純粹無垢な青年時代に、人生の救ひ主ともなる高い目的を抱く時は、羅針を持つて、この人生を渡り得る幸福な人となる事が出來ます。

□世界の婦人界

歐潮戰亂によつて、今後世界は一大變動を起しませうが、殊に婦人の世界は將に新世紀の曙光が輝き初めました。米國婦人が人道に向つて花々しい戰鬪を始めて居る事や、英國婦人も亦其の權利を得て、着々として社會に理想を實現せんとしつゝある有樣は、私共に少なからぬ刺載を與へて居ります。日本婦人も亦今後は己のが家庭の幸福安全を計る爲めにも、社會改善の事業、人道の戰ひに加はつて、奮鬪する日が近づきつゝあるので、これに向つて充分の準備を急ぎたいものであります。

時事週評

□下院解散　憲政擁護の名の下に内閣彈劾案の提出された廿五日、議半ばにして突如詔勅下り、解散を見るに至りました。それは豫期した運命でありましたが、一國の政治家達が無駄の火花斗り散らして居るのは殘念な事です。四月に總選擧があると云ふ事ですが、もつと新らしみのある議員の顔觸れを見たいものです。

□英國と婦人參政權　今回英國に於ては無事に婦人參政權を認むる事になつたさうです。大戰亂中の婦人の効蹟に賞でゝ、其の報酬として與ふるやうな趣があります。久しい間高價な代價を拂出して、其の權利を要求して居つた婦人にとつては、さぞ滿足な事でありませう。これ程に根強く權利を要求する後ろには、止むに止まれぬ必要を認めて居るからで、かうして後與へられた權利は、立派に運用する事が出來ませう。自らの權利を要求する事を知らぬ日本婦人の生活は、まだ〳〵文明の風潮が、身に接近して居らぬ事を語つて居ります。

□統計の示す日本の文化　横山内閣統計官の語る處によれば、犯罪は夏は生命に關する事が多く冬は財産に關する事が多いとの事です。而して其の犯罪の統計數の高きを示して居るのは十二月と一月であるさうです。一月が何故に多きかと云へばまだ地方に於ては習慣上舊暦による所が多いので、一月も亦歳暮の窮迫から起る犯罪と見做すが當然であると申します。これは日本の文化の程度を暗示して居る感があります。僅かに都市は開けて居つても、一歩田舍に足を入れて見れば、まだ〳〵舊暦に從ふと同時に舊日本の俤を多く止めて居ります。

□樂壇に起つ柳女史　我が聲樂界はこの數年著しく寂れて居りましたが、三浦環女史のソプラナと相對して、アルトの名手として定評ある柳兼子女史は、結婚後久しく樂界を退いて居られましたが、來る五月より再び壇上に起つて妙技を揮はるといふ事は誠に我が樂界の爲に喜ぶべき處であります。まだ卅にも滿たぬ女史は、今後こそ多望であります。自重を祈る。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

教育ある主婦へ（下ノ一）

子女の教養に就て

高島平三郎

口常識より科學へ

何事も因襲に從ひ常識に任せて行うて往けるなら人生ほど氣樂なものは無い。併しその換りに永久に進歩は無い。たゞ器械的に生の活動を反覆するに過ぎぬ。因襲を破らねば進歩は無い。常識を檢定してその誤謬を正し、更に之を補ふに精密なる科學的智識を以てせねば改良は行はれぬ。

我國の社會は徳川氏三百年の太平の爲めに、著るしく保守的因襲的となつて、何事も事勿れ主義で昔のまゝを行はねばならぬ事に規定され、拘束されて居つた。明治の維新が是等の打破であつた事はいふ迄も無いが三百年も續いた風習はなか／＼一朝の打破で跡方の無くなるものでは無い。大正六年の今日にもなほその風が遺つて居る。殊に婦人社會にはそれが著しい。たま／＼少し變つた事をしたり言うたりする婦人があれば、直ぐに新しい婦人などと口喧しくはやし立てる。それは外に現はれての事であるが、目に見えぬ思想界には一層烈しいものがある。婦人なりとて因襲にのみに活きる事が出來やうか、どうしても理知が主となり、理想が中心を占めねばならぬ。さらば婦人の智識も低級なる常識に甘んじ、或は甘んぜしめられて居る可きでは無い。必ず科學的に進まねばならぬ。

口子供に關する智識

婦人の莊嚴な貴い使命は母となることに由つて果される。併し唯母となることなら動物でも能くする。人類の母は生物學問題を超越して、一層高い、道德、宗教の問題に進まねばならぬ。凡そ何事をなすにも何物を造るにも、その爲る事、造る物に關する智識なくして、無暗に行動する者は無い。偶々あれば痴か狂かである。然るに婦人而かも教育ある婦人が子を生産して母となるには、子供に關する智識なくして、たゞ自然の導くがまゝに自然の結果に由る者が少くない。これでは文明人も自然人も毫も異る所が無いでは無いか。英語を巧に操る若き母はあらう。理化數學に秀でた、母もあらう。乃至藝術に優れた天分を有する教育ある母もあらう。その他學校教育に於てさま／＼の智識技能を有する母があらう。而して最も必要なる子供の生物學的、心理學的、社會學的乃至人類學的智識に就いて、どれほどの修養をしたか研究を積んだか。高き教育を受けた立派な地位ある母にして、その子の教養をば全く常識に任せ、自己流の煩瑣なる干渉を敢てして、却つて子供を害しつゝある者が少くない。然らざれば自己の最も高き貴ぶべき本分を抛棄して、子供の教養を全く無智なる乳母や子守に托して顧みぬ者が頗る多い。

口生と性

生と性とは人類の根本的主要問題である。就中婦人に取りては一層痛切に自己に迫れる問題である。衣食住を初め、一切の衛生は、生の保存增進の爲めである。之に處する主婦が科學的

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

智識を要する事は勿論であるが、それに次いで婦人に直接に迫まれる問題は性である。性の問題は唯子供の出産を以て終るものでは無い。遺傳の法則、酒精、結核、花柳病等の子孫に及ぼす影響等を考へれば、性は當事者兩人の問題では無く、大にしては人類種族、小にしても一家族の將來の運命に關する大問題である。

教育ある主婦は先づ子供をして如何に生きしむ可きかを知らねばならぬ。自己の生きる方法を直ちに嬰兒や幼兒に適用することは出來ぬ。次に又主婦は子供をして如何に精神的に發育せしむ可きかを知らねばならぬ。これ亦自己の精神生活から直ちに推論して子供に臨む事は出來ぬ。子供の各時代は宛も別種の動物の如く、それ〳〵の特殊活動を有して居る。それを究めずして自己の小主觀から子供を自己の望むが如くに教育せんとするは、これ程不慈悲で而かも背理のことは無い。併し今日の教育ある主婦は賢母良妻の美名の下に、この誤を公然行うて居る者が決して少くない。

四

□不良少年と教育ある母

高等の教育を受けた賢夫人の子供に屢々低能や不良少年を出すことがある。世人は之を怪むが、その原因を探求すれば決して不思議は無い。兒童は一般の法則に從つて、低能に不良に養成せられるのである。

三十年來或る中學校の幹事を勤めて居る人の經驗話に由れば、學校に母親が來て理窟を言ひ、子供の教育に干渉するやうな生徒に優良の者のあつた例が無いといふことである。これは實に傾聽に値する言である。母親が嬰兒を理會し、幼兒少年を理會し更に青年の何たるかを理會して居らぬ處より起る悲劇である。畢竟するに子供を理會せず、性の區別、年齢の差異、個性の種類、境遇の如何、健康の狀況等に無頓着に、無暗に子供をして好き成績を得しめやうとする競爭心からあまり嚴格に彼等を苦しめ、束縛する爲めに、子供がぐれて來るのである。

一人一評

岩崎なを子

▲畏くも皇后陛下の御慶事毎に召し出さるゝ光榮ある助産婦岩崎なを子刀自と云へば、技術はもとより、斯界の成功者として第一に指を屈せらるべき人であります。

▲麹町元園町の宏大な邸宅の續く裏通りの狹い町に沿ひ、低い格子戸造りの家に、古ぼけた看板の「助産婦岩崎なを」と記されたものを見出して、先づこれは同名同姓の方ではないかと怪みます。「これが門構えでございますと、車屋さんや裏店の内儀さんのお産の時に呼びに來難うございませうから」と床しい心遣ひを語る其の人には、所謂成功者に見るやうな驕慢な點は露程もありません。

▲簟笥の上に置かれた奉書包みから、新郎新婦の美くしい寫眞を持ち出して、「これを御覧遊ばせ。この若奥樣は私がお取上げ申したのでございますよ。こうして御成人遊ばして、御結婚のお寫眞などを頂戴致しますと、失禮乍ら御他人樣の事とは思へぬ喜びでございます。一生の願ひとしては、今日迄お取上げした、幾百幾千のお子樣方の結婚のお寫眞を並べて拜見したいものだと存じて居ります」と。聞く人さへも涙ぐまるゝ望みであります。

▲牛乳で育てた次男を、其の哺乳に誤りがあつて遂に失はれたのが動機で、産婆を志願し、大學助産婦科の第一回生として出身した刀自は、廿四歳の若さで、もはや一年前夫に先立たれて居りました。二人の男兒を抱へて、以後二十七年間奮鬪して、今日の成功を見る迄には血の涙の出るやうな憂き目をも見られたでありませう。名流の招きに忙しい刀自が、裏長屋のお産にいそ〳〵として赴かれ、産兒に着する着物迄を惠んでやられ、其の慈悲心は、刀自の天眞を境遇が更らに磨いて深く強からしめたものと思はれます。(エム、ケイ)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「荒れたる西部」に 花咲く米國魂

花々しき米國の婦人運動（二）

在米 鈴木伊都子

□問題とせる八州

米國に於て婦人の參政權運動と並行して、めざましいものは禁酒運動であります。一八四六年メーン州が禁酒令を布いたのを始めとして、一九一五年迄十九州は、禁酒もしくは准禁酒州となりました。かくて昨一九一六年の大統領改選期を迎へると共に、フロリダ、ミシガン、南ダコタ、ミゾリー、ネブラスカ、モンタナ、ユタ、カリホルニヤの八州が之れを問題とし、兩派とも〳〵火花を散らして戰ひました。殊に民主、共和の兩黨の中、何れが多く禁酒運動に同情を持つて居たかと云ひますと、彼の巨人ブライアン氏は禁酒派の權威でありまして、民主黨内には、從つて有力な禁酒論者が共和黨よりは遙かに多いことを認めねばなりません。尤も禁酒黨なる一派が外にありまして、大統領候補者を立て、改選毎に戰ひ、敗北を豫期しながらも、數名の議員を上下兩院に送りつゝある事實はありますが、殆んど大勢を左右すると云ふ點では問題になりません。

□過半禁酒州となる

更に地方別にしますと、西北部並に東南部に多きを占め、又婦人有權州に割宛てゝ見ますと十二州の内キャンサス、コロラード、アリゾナ、ワシントン、オレゴン、アイダホ六州即ち半ば禁酒州となつてゐました。而して新に禁酒案の是非を俎上のものとした八州に就て見ますれば、キャリフォルニヤ、モンタナ、ユタの三州が婦人有權州で、殘りの五州は反婦人有權州であります。

これ等に對して、反禁酒運動者は猛烈に戰ひ、期せずして此の爭覇戰は今時の選擧戰に一段の光彩を添へました。さうして結局婦人有權州中のモンタナ、反婦人有權州の南ダコタ、ネブラスカ、ミシガンの四州は州憲法を修正して、禁酒を斷行することゝなり、ユタ（婦人有權州）フロリダ（反婦人有權州）の二州は、新らたに當選した知事の署名によつて實行されることに決し、殘るカリホルニヤ（婦人有權州）ミゾリー（反婦人有權州）の二州は、禁酒派の失敗に終りました。此の結果禁酒州は廿五州となり、全米國四十八州の半ばを過ぐる多數が滔々たる禁酒の波に洗はれたのです。なほ新任フロリダ州の知事シドニー、カット氏は禁酒論の急先鋒であつて、牧師を職とする人、モンタナ州の婦人代議士ランキン孃の當選と共に、好話柄となつて居ります。

□加州の猛烈な戰

禁酒戰が如何に猛烈であつたかを示す一例に、加州に於ける概況を記して見ませう。加州は「荒れたる西部」と呼ばれ、米國西部の中心であつて、民心荒く、最も活氣のある殖産業地であります。而して加州は全世界の産する葡萄の六割を産し、酒の産地として亦有數な地であります。今回提出された案は二種に分ち、一は完全な禁酒國とするの案、二は准禁酒案とも云ふべく、醸造は許可し、販賣は一人一定の量二ギャロンと定め、係吏員の許可證を得たるものに限り、藥用として藥店より賣らしむる案なのです。愈よ以上二種の禁酒案が、十一月七日の總選擧と同時に行はれる一般投票に懸けられることが明かになる

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と、早くも反對運動は開始され六月綠葉滴たる葡萄園の見果ても盡きぬ耕野を横切る汽車の窓近くには、大きな掲示板が幾つとも無く建てられました。それには次のやうなことが記されてあるのです。

「見よ、注意して見よ。此の涯も知らぬ廣き耕野に植ゑられたる葡萄の園を見よ。這は之れ加州の一大富源にして（此處へ使用されつゝある人の數と、年々擧げつゝある收穫金額とを特筆大書し）一朝にして之れを失はゞ、加州の受くべき損害果して幾何なる可き。今しも禁酒論は加州にも波及し、斯くも驚くべき暴擧をなさんとす。諸君にしてもし加州を愛さば、來る十一月七日の投票に於て、禁酒案第一、第二共に「ノー」と記せ、之れ諸君の義務なり。」

との意味合ひを掲げ、其の他出來得る限りの手段を講じて、運動を試みた中にも、面白いてとには一昨年の桑港大博覽會佛蘭西館の前に出陳されたロダン翁の大彫刻「思索者」を寫眞にし、「熟考せよ、加州を愛さば更に熟考せよ」と傍記したなどもありました。ロダン翁も自身の傑作が、よも加州に來つて禁酒反對者の好廣告材料にされやうとは思はなかつたでせう。

これに對して禁酒黨の運動の拔け目のなかつたのは勿論であります。牧師宣教師が中心となつて、盛んなる祈禱會を催し、運動者は戸別訪問して禁酒案の大切なる所以を說き、投票の當日は、加州の有名なる新紙の一頁を買ひ切つて、盛んに書き立てるなど、運動至らざるなしといふ有樣です。然し結局敗れました。近年加州には周圍の禁酒州から、多くの酒商が入り込み或は葡萄園を栽培し、或は酒の釀造を試み、盛んに酒の販賣を營まんとして居るので、勢ひ劇しい爭鬪を見たのでありをす。兩三年後には又禁酒、反禁酒のめざましい挑戰が初まり、而して遠らず正義の勝利の日を見るでありませう。

六

口何たる奇縁ぞ

禁酒、婦人參政共に米國に於ては新進政治家の好んで贊同する文明的政策の一つであります然るに紐育を始め東部諸州は一つも之れに加はらず、「荒れたる西部」と呼び、鬼が住む里かの如く輕蔑して居る西部諸州に一歩先んじて實行せられたなどは何たる奇縁でせう。米國人の誇りとする清敎徒の尊き血汐の花は、却つて種子を下ろした地に培はれずに、「荒れたる西部」に盛んに花咲かんとして居ります

儉約物語（十）

お菓子代りの白砂糖

近藤 浩

ある儉約の老夫人は、客の見える度にお菓子の代りに白砂糖を紙にとつて出します。贅澤に馴れた方は、目をむいて驚かれますが、實際 砂糖を客に出すのは其度毎に菓子店へ驅けつける世話もなく、又買おきのそれのやうに固くなつたり黴びたりする心配もなく、手數も心勞も省けて、其の上菓子そのものゝ原料－それは飾り氣のないありのまゝの心情を、客の前に表現した譯であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名物教授(三)

英文典の權威

津田梅子女史

▲女子英學塾の塾長津田梅子女史の英文典と言へば、日本に於ける英文典の大家と稱へられてゐる齋藤氏につゞく第一人者である。私は一月下旬の某月曜日の午前十時から十一時までの時間——二年生達の授業を見にいく。學校は宮城のお堀端半藏門外から一寸這入つた所の、英國大使館の裏手で、道路に向つて曲の手形に建てられた二階建の校舍である。立木が少ないので一寸裸な感じが湧く。

▲教室には三十人ばかりの口をキリッと堅く結んだ女學生が靜肅にして並らんでゐた。私はそつと一番後の空席に腰を下す。丈の小柄な女史は、一人の學生の答へるまゝに、ボールドに向つて横文字を書いてゐられる。スラスラとチョークの先端から流れ出る文字は、私が假名をかくよりももつと自由らしく見える。「まるつきり、西洋の人のやうだ。」と、フト私は考へる。そして本場の西洋人だつて女史よりも下手な人がざらにあるだらう否下手な人が多いだらうなどゝ思ひながら、そんな下らぬことを考へる自分が無性に可笑しかつた。女史は明治の初年に、十歳にも充たない幼き身で政府から洋行させられた婦人洋行者中の先驅者である。その歸朝の日日本の文字はもとより日本の言葉すら全く忘れられて分らなかつたと言ふことは有名な逸話である今も複雜な話と文字とは西洋人であられる。

津田梅子女史と女子英學塾後庭

▲文典は語根、大過去の練習であつた。種々な文字を例に拾ひ出しては一々生徒の答を待たれる。そして怪しさうな時はボールドに書いて、「何だかほんとうらしい響きがしますね。」などゝ戯れながら、生徒を笑はせ、之れを忘れたの、と言ふやうな容子は決してお見せにならない。砂をかむやうな思ひのするあのパサ〳〵した文典も、芝居の白詞を聞く思ひがして時間の過ぎゆくのが分らない氣がする。かうした人を師と仰ぐ生徒の幸福を沁々羨まずにはゐられない。

▲英語と言ふものに親しみの薄い私は、折角の一時間を、全く自然的に流暢な發音で流れ出る先生の英語でなさる說明をボンヤリとして聞いてゐた。所々に混る日本語は外國人の夫れのやうでをかしく思はれる。お年は五十二三。かうして日々樂しく教壇に起たれて居る女史には、何處か幼兒のやうな若々しさが漲つて、年寄といふ感じは湧かぬ。この塾に、中等教員の英語の無試驗檢定の特權のあるのは當然だと思ふ。(民子)

七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

解散の日の
議會傍聽
緊張した悲痛な圖
K子

口豫期に違はぬ解散

とう／＼三十八議會も豫期に違はず廿五日に解散した。私はあの日、傍聽席の隅つこにゐてあの運命に至るまでの光景をすつかり見てゐた。議會の解散と言ふものが日本の國民にとつて如何なる影響の及ぶかは別問題として、あの緊張した悲痛な場面は、容易に見得ない圖だらうと思はれる。人間が一生の間常にあゝした張り切つた氣分でゐることが出來たら、可成り偉大なことも容易であらう。私はその日のことを書かずには居られない。

口物々しき開會前の光景

空は靜かに晴れて、日比谷の原頭にははやくも春らしき長閑な氣が充ち溢れてゐたのに、貴族院の角から衆議院の周圍には三間おきぐらゐに巡査のサーベルが光つて物々しく、衆議院の内外は何となく騷々しかつた。六ケ敷い顔に皺をよせた議員や浮々した議員を運んでくる自動車や腕車の間を、眼に見えぬ影を逐ふやうな格好をして群集が右往左往する。裏門の傍聽券渡し場には門外から四列になつて押すな／＼と混雜してゐた。さながら戰爭のやうである。議院内の廊下を見ると、今日彈劾案を提出しやうとする憲政會の人達が、胸に白バラをつけて悠然と歩み、政友會の人達はコソコソと忍びやかにしてゐた。白バラ黨の中には、「もう準備は出來たかね。」など、總選擧を語る氣早者もあつた。鈴なりになつた傍聽席の人々は唯開會時間を待つてゐる。かうした場所に殆ど顔を見せたことのない犬養夫人が侍女と共に居ずまゐを正して並び、尾崎前法相の令孃佐々木清香夫人の美しい姿も婦人連の中に見えた。

口當日の花形木堂氏

やがて開會の振鈴が響いた。各黨の議員は悉く定めの席につく。正面の一段高い席につかれた島田議長の顔は澁く、傍聽席の人々は沈默を守つてゐる。硝子の曇つた天井を通してくる光線は沈鬱な海老茶色に動いて慘憺な感じに傑へてゐた。日程を變更してさし招かれて演壇に上つたのは、當日の花形、國民黨の首領犬養木堂氏である。白い髯のある灰色の顔は厳めしく緊張してゐた。憲政會の反政府を表示する白バラは鮮やかな色に浮んでゐる。政友會の面々は默々として音がない。

口突如詔勅降る

「大臣の出席を望みます。」と憲政會の側から催促すると、まづ寺内首相が眞先に出て後に各大臣がつゞく／＼。犬養氏は辛辣な口調で滔々數萬言「現内閣は國民輿論の府たる衆議院に基礎を持たず、擧國一致を標榜して毫もその實なく、立憲の正道を唱へて自らその常軌に悖るばかりでなく、方今世界の變局に處するに大政を補翼するの經綸に乏しい。」と言ふ理由を委しくのべてその如何に不信任なるかを明かにした痛烈な彈劾演說をされた。憲政國民の兩黨からは一句毎に喝采を以て迎へられ、首相は滿面に朱を灑いだやうに赤くなつて戰いてゐられる。この時首相と何事か囁いてゐた林毅陸氏は質疑ありとて登壇し「本決議は超然内閣を不可なりとするものにして、予も之れと同感なれども政黨内閣と雖も時には憲法の常規に戾る行爲あり。」とて前内閣攻擊の口吻を漏らしたので、憲政側の人から夫れは質問ではないと妨害され、議長からも議

入

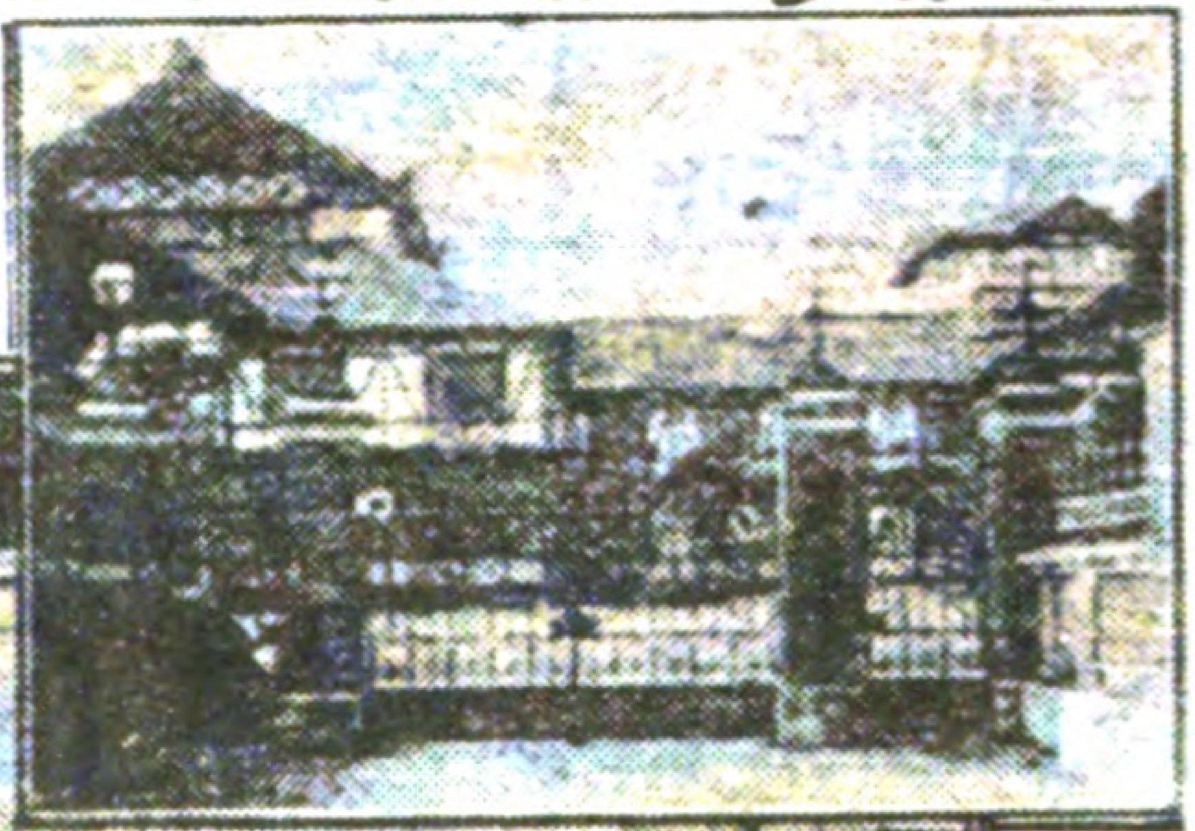
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

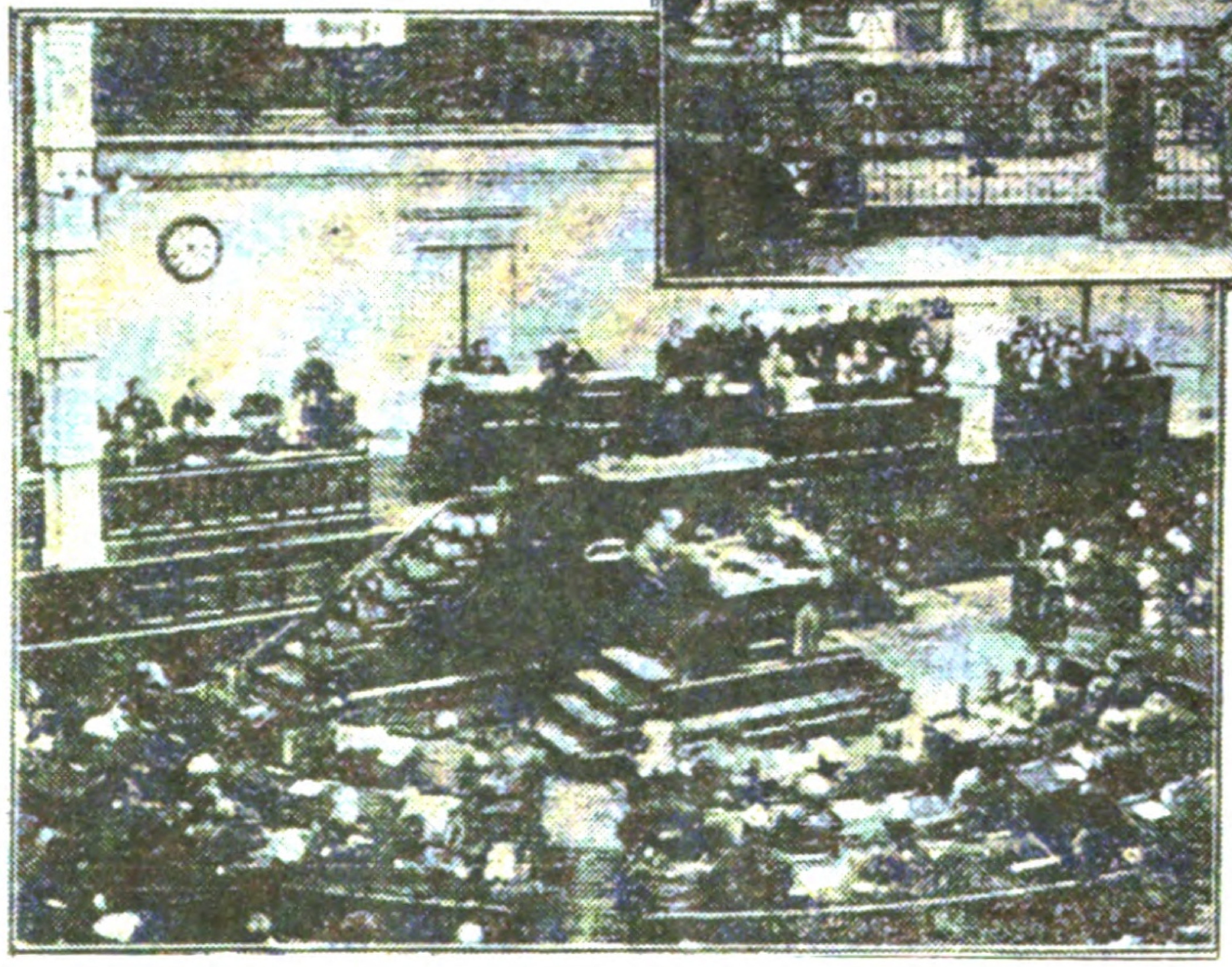
論に亘らないやうに注意された。

氏の質問が漸く終るやその質問に酬いやうとして犬養氏重ねて登壇し、「超然内閣に付いては各黨派何れも反對なり。政友會の如きも、超然内閣には反對なりと雖もとあり。雖もの一語に無量の意味を寓した所は遉に練達堪能の士のお揃ひ丈ある」と揶揄して降りられた。續いて元田氏及び寺内首相が登壇し、各自その所存をのべ、終つて憲政側の尾崎行雄氏議長に麾ねかれて演壇に登り、正に火蓋を切らうとされる刹那、後のドアーを押して有松法制局長官が壇上に現はれ、議長に一包の書類を手渡するや議長は恭しく之れを受けた。そして議場は一時にどよめきわたつた。議長が、唯今詔勅が降りました、と述べると場内整然として悉く起立して之れを迎へる。議長がつゝしんで解散を命ずる旨を奉讀すると、敵からも味方からも一齊に萬歳の聲が起つた。首相の細い眼は光つて口元に微笑が浮ぶ。正面の大時計は二時三十分を廻つてゐた。斯うして全く解散になつた譯である。

□カイサンの打電に多忙

一刻前まで代議士の肩書で風を切つて歩んでゐた面々も、解散と言ふ二字が叫ばれてからはもう一個の前代議士となり終つた。萬歳の聲につれて議場から流れ出た夫れらの人々は、各々數十枚を一束にした頼信紙を握つて、院内電信局に驅けつける。各自その選擧區にこの日のカイサンを報ずるのであつた。緊張した空氣は隅から隅へ流れてゐる。





衆議院の内と外

噂

▲尾崎行雄氏夫人テオドラ女史は、嘗て行雄氏が法相になられた時、大臣官邸に引越し遊つて居られましたので、「なぜ早くいらつしやいません」と人が尋ねると「官邸はお店のやうなもので、住みづらうございますから」と申されました。▲今度衆議院が解散にならかならぬのに、早くも島田氏の一家は議長官舍を引上げて、ずんずんと荷物を番町の住宅に運んで居られました。あのお役所染みた建物はいかにも暖かい家庭を結ぶには不似合と見えます。▲目賀田男爵夫人が女中を頼まれる時には御飯炊きに一番頭腦のよいしつかりした人を撰ばれるさうです。それは一家の生命をつないで行く食物を預るものだから大切であると云つてゐます。

廣告

「手藝」

本校々長大妻先生が多年の研鑽と經驗とに基かれ御執筆なされましたお待ち兼れの「手藝」がいよいよ發行せられました。袋物、摘細工、埋細工、編物、儀式用折紙井水引結方の五科目に渡り三百餘種の圖解を以て懇切に說明せられたものでございます。本校卒業生並に修了者及本校直接申込者は特別の待遇をいたします。

（内容見本郵劵二錢）

東京市九段靖國神社横
私立 大妻技藝學校幹事

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

支那の正月

満洲日々新聞記者　臼井亀雄

□夜爆竹を轟かす

一月二十三日は、舊正月の元日で、大連市民の過半數を占むる支那人は、吾々の本當のお正月だと云はぬばかりに、前夜から盛んに爆竹を打ち上げて、元旦の明くるのを待つた。お蔭で他の日本人同様、大いに安眠を妨害された私は、少しぼんやりした頭を督勵して、彼等のお正月振りを拝見と出かけた。

大連到る處に支那人の棲家は散在してゐるが、最も支那的色彩を有つ街は、小崗子であるから、其處へと電車に投ずる。車中は九分通り晴着の支那人で孰れも祝酒に其の顔を染めてゐるそれが、一入彼等を暢氣さうに見せた。

□戸外から錢を放込む

小崗子に電車を降りると、警官派出所の前に數十の支那人が群つてゐる、醉漢があばれたのだと云ふ。

案内をして貰ふべく、元民政署巡捕の范永才と云ふ青年を訪ふと、朱春山の家に行つたとて小孩が朱の家まで連れて行つてくれた。范君は居なかつたが、朱大人は好よく私を迎へた。そして金持ちだけに廣く綺麗な家の中を案内して、温室の様にガラス屋根を有つ中庭にある梅の鉢や水仙の珍種を幾鉢も矜らしげに見せた。戸外は零下十五六度の寒氣なのに、此處の池には金魚が遊んでゐる。その池の傍らに神壇があつて、蜜柑や林檎の山の上に紙製の七福神を挿して飾つてある。無性に赤い紙を下げてある處など全く支那式で日本の神棚と比べたら、白梅と赤牡丹の花ほど感じが異ふ。應接間の入口の廊下に、一錢銅貨が澤山散ばつてゐる。之はどうした譯かと訊ねたら、笑ひながら『今年中こう云ふ風にお金が這入つてくる様に』と云ふ意味だとの事。日本では鬼は外福は内と歳取りの豆を撒くが、支那では金が入る様にと露骨に現ナマで戸外から投げ込む、これは一寸面白い習慣である。

□欲張つた門の聯

そのうちに范君が來たから、一緒に朱春山の家を出て街を歩いた道路には昨夜來の爆竹の殘骸がちらばつてゐて、如何に不經濟に爆音を立てたかを想はしめる。大家では一夜に二三百圓中流でも二三十圓の爆竹を上げるさうである。

すべての家は、すつかり戸を閉して、入口の紅唐紙の聯を新らしく貼り代へてある。其の聯に大書された文句が亦頗る振つてゐる。曰く『財源雨後花』曰く『生意興隆通四海』『仁義中自有利息』又曰く『公道處便是財源』『財源茂盛達三江』。みんな欲張つたもので、聞けば臺所の米櫃には年中米の絶える事がないとか、財布には金の山が出來るとか云ふ様な紅唐紙が貼りつけてあると云ふ。こんなに金を命よりも大切に思つてゐる金！金！金！の支那人が、金の費へる爆竹を擧げて惜まぬ處、習慣、因襲の力の恐ろしさが思はれる

（つゞく）

□ヘチマコロン　日本橋區檜山町一丁目天野源七氏發賣のヘチマコロンは、純粋の絲瓜の水から作つた化粧液で、日本人の膚にはよく合ひ、常用すればキメを細かにし、白粉のノリ、ノビをよくいたします。昨今のやうな寒さの折柄には、湯上りに用ひて、殊に心地よいものです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

北方の產物を輸入せよ（承前）

薄田斬雲

口鱈を生て輸入される

鱈といふ魚は近年鹽物になつて澤山東京へ來ます。夫を店から切身で買つて、其儘煮燒きして食ふのでは、餘り上等なものでありません。一晝夜も鹽出しをしてから、味噌漬けにして燒いて食ふと、一番味好く食へます。又鹽出ししてから、甘い煮魚にするのも可し、味噌汁も可し。鱈の身は一片づゝ百合の樣に碎けるのと、且つ肉の緊つて居る處が大變具合の好いものです。唯だ鹽鱈が東京の魚屋の店へぐた／＼な死骸になつて横つて居るのを見ると、如何にも不體裁で、不潔で、不味そうに見えるのです。之を東京人の通有な食料とするには、料理法や體裁に一と工夫を要します。鹽鮭よりは鹽鱈の方が私には餘程結構なものです。之が北海道青森邊で生の物を食ふなら、脂肪が少く、輕くて隨分食へるのです。鱈の子は隨分大きいもので美味いものです。此頃東京で賣つて居るのは、一種の小鱈の子で、直徑七八分に長さ四五寸のものですが、本鱈の子は直徑二寸に長さ一尺位のものです。之も嫌味がなく風味の好いものです。能く私共の郷里から小包で此の子を送つて來ますが、鹽にしなくても一向腐敗の氣がありません。鱈は一月頃捕れるのですから、順序好く運送法を立てたら、生物で東京へ輸入する事が出來るでせう。

口朝鮮製明太の子

朝鮮明太の子といふのは、折り／＼東京の店にも賣つて居ます。前に言つた一種の小鱈の事を、朝鮮では明太魚といふので其の子です。之は唐辛で鹽漬けにしたので、辛い處が風味になるのです。加賀邊で取れる子は澤山にありますが、朝鮮明太の子に比べると段違ひに不味いのです。併し大方の人は朝鮮明太の子を知らないから、店では賣行きが惡いと言つて居ます。從つて何時でも得られないのが殘念です。棒鱈は昔から東京人に知られて居ますが、汽車便のある當節生鱈を輸入すべき時期が來たものと思ひます。

口青森灣の海丹

私は昨年の夏青森灣の淺虫で海丹を食つたのが、大變うまかつたので、二十日餘りの間毎日二三度食ひました。東京へ來てから店で海丹を買つて見たが、比較にならぬ程不味いのです。淺虫の海丹は鹽にしたばかり、何等人工を加へないのです。東京で賣つて居るのは、何等か人工を加へたものです、其の證據には淺虫の海丹は薄くとろ／＼して居るが、東京の店にあるのは濃く堅く、ねば／＼して居ます。私は淺虫の海で水泳中、海丹を取つて生で食つて見たら、大變甘味の多い、だるいものです。淺虫海丹を二三友人に分配しましたが、こんな善味いのは始めて食つたと言つて居ます。之も追々東京に輸入させたいものです。

以上は寒國の海に住む魚の事を述べたのですが、野菜物の方でも、キャベツ、馬鈴薯、葱、玉葱などは、北方のものが餘程美味みが多いのです。そろ／＼東北、北海道を大いに紹介すべき時期が來た樣です。

十一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

立春の園藝

蔬菜と花物の播種

千葉晩香

□今蒔く蔬菜類

段々温かになりますので、後庭にも前園にも蔬菜や花物を播種して、新鮮な野菜の收穫を樂しみ、美しい花を眺めらるゝ、時季に爲りました。左に二三の野菜及草花の管理法を述べます。

茄子、胡瓜、南瓜、トマト、などは温床を拵へて、最早播種せなくてはなりません。

□温床の構造法

幅四尺長サ二間内外の木框を用ひ、深サ一尺五寸乃至二尺に掘り下げ、眞初に發熱物を一杯塡め込みます。

發熱材料の種類分量は大要左の如きものでよいのです。

半熟切藁百五十貫、米糠五斗、人糞三荷、

□踏込み材料

温床の中に發熱材料に使用するものは、十分能く踏み込まなくてはなりませんが、其踏み込み材料に於ては色々の注意を要しますが、其主要な點を擧げますと先づ左の通りです。

一嚴寒の候に於て、發熱し易き材料を選びたいのです。

二厩肥、紡績屑、米糠などは、發熱が容易であるが、若し其使用量多きに過ぐれば、却つて發熱過度になつて、熱が長く保ちません樣な事になります。

三人糞尿は醱酵熱を促がすに便利であります。

四木葉は發熱を和ぐる性質がありますから、適度に使用しますと、發熱を永く保たしめます。

□温床に要する土質

土質は前年に使用したる踏込み材料を掘り上げまして、之を堆積して置き、度々掘り返し、再び積み込みまして、腐壞土となし、之に細かなる砂土少許を交ぜた土がよいのです。一つの木框に四五荷の土が必要です。

□苗床に種子蒔付の注意

種子は精選して播種いたします。而して播種はなるべく條播とするがよい。種子の極く細かなものですと、密播に失し易きものですから、播種の時に細かな砂土を混合して播種しますと、能く播種が出來ます。

先づ以上の樣な注意を拂つて播種すればよいのですが、若し其設備が出來ません場合には、前記の樣な土質を選び、鉢又は蜜柑箱の樣なものに播種して、日當りよき所に毎日出して、十分の温度を與へ、夜間は室内に取り込み置きますと、容易に發芽したします。發芽後十分に間

十二

家庭お化粧 (20)

▼現代要求の化粧法▲

▼神聖な家庭の象徵▲

‖脂肪質の皮膚‖

‖美しく節調す‖

皮膚のシト〱として濕り勝な方がございます。これは、皮膚の皮脂腺から分泌する皮脂の量が多い爲めに、乾燥することなく、柔軟かに潤澤のある皮膚になつて居られますから、荒れるやうなことはありませんが、これも程度ものであつて、餘り皮脂が多ければ、皮膚は汚れが早く、新陳代謝の機能を妨げることがあります。

加之、この皮脂の分泌は皮膚の機能自然の營養によつて、皮膚の潤澤を與へ、新陳代謝の作用を助くべきものでありますけれども、あまり多量に分泌して、皮膚の表面が汚れますと、後から後からと絶えず分泌する皮脂は、古く汚れた皮脂に妨げられ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

引きまして、苗をよく育てます。
此播種後から發芽して五六分の苗になる迄は、直接日光に當てませんで、曇り硝子又は新聞紙の様なものを覆ひとし、日光に當てるのです。

□スウヰートピーの播種

スウヰートピーの鉢蒔は、秋蒔に限つたものではありません。秋季から初春にかけて、盛に種播されます。

土質は砂土交りの壌土であればよく、五六寸鉢には巴形三ケ所に六粒宛播種するのです。發芽後は早速支柱を立てまして、それに絡らましめます。六粒播種したもの丶中、能く發芽して成育力旺盛なもの三本程殘して、他の蔓は別に移植しても、又は棄てもよいのです。

これは他の草花類の様にそれ程肥料を要するものでありません、却つて其土質中に含まれた肥料で十分成長するものでありますから、培養上の苦心はないのです。併し播種後は日當りよき所に鉢を列べますと、容易に發芽します。

節分の献立

和田むめお

□煎豆、「鬼は外、福は内」と撒き散らす豆は、大豆を、塵埃や砂を去つてきれいにして、ホウロクで煎ります。中央が割れた頃が、丁度煎れた證據です。これを桝に入れておいて撒くのです。

□椀、（針魚と小松菜の清露、やき蕗のたう）針魚は頭をおとし、腹をあけ、三枚におろして、胸骨や小骨を綺麗に去つて、一結びして濃目に作つた鹽水につけておきます。二十分程したならばとり出して、小松菜は株の處に二寸位に切つて、根は體裁よく十文字に庖丁を入れて、さつと茹でておきます。吸物椀に針魚と小松菜を入れて熱い清汁をさし、吸口には蕗の薹を用ゐます。蕗の薹は金串にさして、炭火で炙り、これをきざんで好みだけふりかけて出します。

□鉢、（魴鮄の鹽燒、）魴鮄の脊の兩側に庖丁を入れて、脊骨を取出し、尾と頭はつけたまゝにしておきます。鹽を撒つて三十分程したならば、水洗ひして、バラ〱と鹽をふりかけて金串にさして燒上げます。皿につける時は頭を右に尾を左にしておきます。

□丼、（雞肉、竹の子、青豆の旨煮、）雞の肉は一寸位の大きさのそぎ身としておき、竹の子は罐詰を用ひまして罐から取出したものを一寸位の長さに切つてから、薄く小口切りとし、ざつと茹でておきます。青豆は罐から取出して水洗しておきます。

鍋に味淋三勺を入れて火にかけ、酒氣の抜けた頃に少しばかり醤油をさして雞肉を入れ、かき混ぜ乍ら煮て、煮上つたならばとり出して、其跡に竹の子を入れて、鹽と、煮出汁をひた〱迄入れて、中ば味がついた時分に、青豆も加へ、一番あとに再び雞の肉を入れて一寸煮ます。メリケン粉をぶつ〱にならぬ様に水にといて注ぎ入れ、火が通つた頃におろして暖い中にもつて出します。

□小皿、（蓮根の落花生和）これは酢の物代りです。蓮根の皮をむいて、水にとり灰汁出しをしてから、縦二つに割り、小口から一分位にきつて、水をさして五六滴の酢をおとして八分通りまで茹でておきます。水にとつて、洗つてから、酢と砂糖の汁に入れて煮て味をつけてとり出し、落花生の皮をむいて、擂鉢に入れ、こまかくだいたものに、蓮根を煮た汁を入れてよく混ぜ、これで蓮根を和へます。青海苔など、上からふりかけておきますと、よろしい。落花生和へには本社發賣のピーナットバターを用ふれば、世話がありません。

て、美しく丈夫に皮膚を調ふべき効力を失つて了ひ、爲めにニキビや腫物が出來て、見苦しいばかりか、その痕が遂に美顔を害することになるのでありますから、絶えず皮膚の表面は、クラブ洗粉で洗つて清く美しくすると丶もに、皮脂の分泌を盛にして、新しい必要の潤澤を保たせ、脂肪の過不足がなく、潤澤もあれば色艶も美しいといふやうにして置いて、さてその脂肪をよく調節すべき手入をせねばなりません。

クラブ洗粉で洗ひ清めました皮膚の脂肪質ならば、よく濕り氣を拭き取つた上で、クラブ化粧水を擦り込むやうにつけて、摩擦しながら乾かすのであります。クラブ化粧水は、汚垢を洗ひ去られました皮膚面を調へ、その皮膚を柔軟に滑かにし、美しい潤澤を保つて、而して餘分の脂肪を排除する作用を備へた化粧水で、脂肪質には缺されぬ美身料であります。（廣告）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業案内（九）

造花

粗製濫造の改良

女子職業學校造花科主任　金子支枝子

□二ケ年位の修業

造花を習ふ人は、教員として立つよりも職業として立つて欲しいと切實に思はれます。學校にしろ個人の處にしろ、二ケ年間みつしり勉強すれば、一人の生活は樂に出來ます。學習に要する材料費は初めの一ケ月は凡ての道具を調へる爲めに三四圓はかゝりますが、それからは一圓乃至二圓位で濟みます。

□輸出向の開拓

只今造花が一寸廢れ氣味ではないかと申される方々もありますが、決してさうでは無いと思ひます。然し現今市場に見えるものは、品質が粗漏であつて、價が割合に高い爲めに一般の使用にはならないのです。米國あたりへの輸出品に致しても、依然として粗製濫造の弊風が抜けない爲めに、我國からは簡單なものより外に輸出せられず、上等品は凡て佛蘭西から輸入されて居ります。斯う云ふ處を學校出の眞面目の人々に依つて一日も早く開拓されて行つたならば非常に面白い効果を得られるだらうと存じます。

□工場の要求

近頃は輸出品の製造工場等で學校出身者を非常に要求して、現に昨春あたりも、一工場に同時に二十數人も使用された程でありますが、習慣的に工場に出て働くと云ふ事を嫌ふ爲め、教員以外に餘り働き場所が無いと云ふ狀態にありますが、俸給から見ても學校の十五圓乃至廿圓よりも、工場の十圓乃至卅圓の方が充分でもあり、實際の技術を磨く上にも、隨分利する處が多いやうであります。其の他自分で商店を經營しながら、頭の低い職工に單純の仕事をさせ、自分は仕上げをするやうに致せば、無論有望の職業であると思ひます。

□商店との特約

現在學校の卒業生で所謂内職的に致して居るものは、各自に商店と特約して、製品をそこに依託して居るものが隨分あります。これ等の人々の一日にする仕事の分量は普通薔薇三枝と云ふのです。即ち徑二寸位の開た花と、半開と蕾が各の枝に付いて居ります。これを特約店に卸すのは一枝平均三十五錢位（市場賣價四五十錢）、これに要する材料は價格の半額と見積れば充分であります。即ち一日の平均手間賃は五十錢位ゐです。これは卒業したて位ゐの人達の標準ですから、熟練すればもつと取る事も出來るでせう。現に私の個人としての生徒の中には、月收六十圓以上を得て居る人もありますが、これは他にも人を使つて分業組織にして居りますから一般の例にはなりません。

十四

子供の智慧

□相撲取りのべゝ

晟さん（六才）は、お隣の小父さんが、朝早く用事があつて、褞袍を着たまゝ尋ねられたのを見て、「小父さん相撲取のべゝを着て」と申しました。

□御飯の勲章

同じ晟さんは、御飯の時、胸に御飯粒をつけたので、母さんが「おや、御飯がついて居ます」と注意なさると、すましこんで「これは勲章を着けてあるのですよ」と皆を笑はせました。

□ダヰビデの改名

衛さん（七才）は伯母さんに「お話してよ、お話してよ」とせがみますので、伯母さんは少年のダビデが巨人を石ころで打斃したお話をしてやりますと、息をはづませて一心に聞いて居りましたが、「ダビデを大郎さんにして！」と改名を注文しました。

――〈投書を歡迎します〉――

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

動一等の犬

（下）

廣田花崖

むかしある處に一人の王樣がございました。此王樣は大層賢い方であつたものですから、國を能く治めるには先づ下々のことを知らねばならぬと仰しやつて、好んでお微行で城下の町をお歩きになりました。

さう云ふある日のこと、王樣は家來を二三人伴れて城下の町の場末を歩つてお出でになりました。すると向ふの方から一人の乞食が盲目と見えて犬に曳かれてトボ〳〵と近附いて來ます犬は大層よく慣らされて居ると見えて成るべく人混みを避けるやうに、避けるやうにと主人を導いて居りましたが、ふと泥濘に衝き當りますと一聲ワンと吠えました。それは泥濘のあることを主人に注意するのであるらしく、吠えておいてズーッと道のよい方へ廻りますと、乞食は杖で道の惡い方を探り〳〵歩いて行きます。と見てお出でになつた王樣は少なからず興味をお牽かれになつて、踵を反して其乞食の後を跟けていらつしやいました。

常々歩き慣れて居るからでせう。犬は物を吳れる家を能く心得て居ると見えて、其處是處で家の前に立ち止りますとワンと吠えます。すると乞食は何やら口の中で呟くやうに云ひます。やがて家の中から人が出て來てお錢を下れるのもあれば、何か食物を惠む者もあります。時として乞食が貰ひ損つて取落すやうなことでもあると、犬は其お錢を口で拾つて主人の手に渡します。

王樣は漸々面白くなつて、時の過ぎるのもお覺えにならぬやうに何も其後を跟けていらつしやいました。

やがてある家の前で犬が立止りますと、其家の夫人らしい女が小さい皿へお結飯を一つ載せて差出しました。すると何うした機みか乞食はそれを受取り損つてアハヤと思ふ間に地へ落して仕舞ひました。斯うした乞食の飼犬であれば常々さう澤山食べさせては無いでせうし、從つてお腹を空かしてるに相違ありませんから王樣は今度こそは主人に渡さないで犬が自分で食べちまうだらうと思召しながら御覽になりました。ところが不思議にも――全く不思議と云ふ外はありません。食べることには命でも賭けやうと云ふのが下等動物の本性ですから――此犬は惜氣も無くそれを主人の手に渡しました。王樣はホト〳〵御感服遊ばして、早速家來に吩附て犬を乞食諸共城内に伴れ込ませ、それから國内の重立つた者を集めて仰しやいました。

「世は滔々として利己に走つて居る。人は皆義務の前に眼を閉ぢ、只權利のみを行使しやうと思つて居る。他の幸福を踏み潰しても自分だけが幸福を得やうとして居る。斯うすることは然し其目的に反して各々の生活を不幸にするものでなければならない。余は完全なる義務の觀念を人に見ずして反つて犬に見たことを喜び且悲しむ者である。余は今此犬の與へたる敎訓を一層有效ならしむるために此犬に動一等の位を授ける。」

動一等の犬はそれから久しく城内の珍客となつて幸福に世を終りました。さうして其國は永く平和なる生活を樂しみました。

――――○――――

十五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

「力」（五）

木内錠子

お英は機械人形の様に柳町の廣い電車通りを雪を催ほす時雨空の冷たい風に吹煽られて、空虚になつた體を運んで行つた。一歩一歩と無意識に動いて居る足は、腦髓の支配から全然脱して居た。是から如何此道を行つて、何處へ落着くと云ふ至つて簡單な命令を下す余裕さへも失なはれる程、頭腦の中は種々雜多な感慨やら追想やらに忙殺されて居た。それでも奇體に足は何の差圖も云付もまたずに、さつさと家の方向に自然と向いて行くのであつた。

修院！目の前に擴がつて居た黄昏時の忙しげな往來の光景が燈火を消したやうにはつと暗に閉ぢられたと思ふと、瞬間に荒漠たる北國の原野に巍然と聳え立つ嚴めしい修院の鐵門がそゝり立つた。熱し切つた頭の頂點から、ざつと水を浴せられたやうに、一時は呼吸が塞つたかと思はれる程、何ともいひやうのない重い感じに押つけられた。

今お英が思ひ煩らつて居たのは、彼女の將來に關はる世間上の位置の問題で有つた。それにも係はらず突然思ひもつかない修院の鐵門が、彼女の目の前に開かれたとについては、全く度を失なはずに居られなかつた。

お英は彼も斯うもとやきもきして居た世間の事情から、嫌應なしに引放されて、其方へと引つけられて行つた。

「自分には如何しても此世に居て世間的の生活を營むやうに、天主の御旨が定められて居ないのであらうか」じつと頭腦の落着いた時、世間の何物も自分とは沒交渉だと感じられた時、修院の窓の清寂な喜悦が、染々と懷しく慕はしく味はゝれたが、それにしても矢張其外觀的にそゝられる興味、鑑賞的に樂しむ嗜好の分子が含まれて居ないではなかつた。聖人傳や其生活狀態を神聖化して叙した物語を通して、其沈默苦行を幾分詩的に繪畫的に玩ぶ氣分がないでもなかつた。

「さうした生活の狀態を讀んだり聞いたりする時、誰でも大抵の人は、自分も其中の一人に選ばれて居るものではあるまいかと云ふ感じを、一時抱くに違ひない」お英は云ひ譯をするやうに自分から自分にかう答へた。

彼女の友達の悦子や、其他二三の若い娘が修道女たらん事を志願した道筋を、かう理由をつけて解釋を試みた。お英自身とても其仲間に洩れず、さうした境界に入つたら聖人傳にでものせられるやうな聖女としての

十六

行爲が立派に出來さうに夢想したこともあつた。

「けれども今――」

彼女は自分の將來がどうしても修院の扉に結びつけられて居ると思ふと、矢張其運命が嬉しいものではなかつた。

場末の町通りは砂塵に白けて居たが、狹い路地口などから出て來る半纏の裾のよれた櫛卷や丸髷のひつくりかへつた女房達が、味噌漉を下げたり、竹の皮包みを後生大事にかゝへたり、葱を裸の儘握つたりして、忙しなく往來して居る光景を見ると人なつかしさの思ひが胸に迫つた。

一度重い嚴重な修院の窓に閉されたら、其以上此懷しい人達の顏も、かうした幸福らしい町の景色も見る事は出來まい。寒さうにかぢけた町のみすぼらしい姿も、物質にうゑ渴く人のあくせくと餘裕のない小走りの步き樣も、修院外には一步として踏み出されず、明けても暮れて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

も天主との外交通を許されない白衣を纏ふ修女の境遇に入つたら、これらの風物がどれ位懐しく慕はしく追想せらるゝであらう。氷柱の二階の屋根から地面まで屆くと云ふ、しかも人里離れた北國の果に、何物からも潔よく離れて天主に仕へる――涙の出る程淋しい清淨な世界に起伏する――聞くに容易く思ふに慕はしい生活が、生易しい決心で遂行されやうか。お英は不純な分子の少しも交じらない冷靜な思考力に訴へて此重大な問題を解決しなければならなかつた。鑑賞的興味的の空想は全然除かなければならないとなると、かつて書物の口繪で見た北海に面せる白堊の孤立せる建物も、修道女等の腕に耕さるゝ畠地や牧場に等しく、其等の人の手によつて飼育せらるゝ牛馬の和やかな群も、何等の感興を引かなくなかつた。

どうしても反抗ふ事の出來ない力が、自分を其生活に導いて行くのなら――お英は今しがた果して來た不得要領な訪問に遡つて、もう一度考へ直して見なければならなかつた。

内情は知らず、二階作りの南に面した明るい坐敷に、裕然と納まつた主人公は、にこやかに自分を迎へて吳れた。世間馴れない娘が口でもつてぽつ〳〵云ひ難さうに云ひ出す用向にも、浮調子な様子一つ顯はさず、熱心に耳を傾けて其心持を讀むやうにもてなした。此方の云ふ事に對しては一々成程と頷いても吳れた。然しかうしたらとか或はあゝしたらと意見がましい口は一はしもはさまなかつた。お英がおづ〳〵もち出した用件に對しては、少しも氣まりを惡がらせる様な事なく、サラリと引うけて要領の點丈は巧みにそらして、さしさはりのない話題を持出した。耳の根を眞赤にする様な事は幸ひにしてまぬかれたが、決して此友達から紹介された、自分も親もしい處のある人と思つて假にもよりすがらうとした効は少しも顯はれなかつた「人は手頼りにならないもの」とあゝ迄決心して置きながら、何故自分は腑甲斐ないあの體裁を演じたらう。他人の造つた城廓へ割込まうとする間に、何故自分の家を建る準備をしなかつたのであらう。

お英は如何にも先刻の初對面の人に一分でも此方の胸の弱味を見すかされたやうな氣がして堪へられない程殘念でならなかつた。

ならう事ならあはなかつた昔にかへりたいと悔んでも見た。何故自分の力で自分丈の事をしようとしなかつたのだ。

面を裂かれるやうな北風の冷たさも何も彼も一切夢中で、母から頼まれた買物も思ひ出さず一筋道を暗雲に急いだ。

新刊紹介

□**戰爭と平和**（島村抱月、鈴木悦兩氏共譯）トルストイが三十歳を越して、彼の妻の貞夫人、當時は十七才の可憐の少女であつたソフイ、アンドレーヰウナベルスを知り、己の不純の愛はこの若い無邪氣の娘の生命と相容るべき權利を持たぬと考へつゝも、切なる愛戀の情を捧ぐる事三年、遂にこれと結婚して、幸福な平和の日に入りました。「戰爭と平和」はかうした喜びの境遇に書かれたもので「あらゆる十九世紀の大作を脚下に見下ろす巨大なる記念像」と批評家の稱ゆる傑作であります。譯者は前後二年を費してこれを飜譯したと申しますが、先づ其の努力を、多としなければなりませぬ。上下の二卷に分ち、各卷四六判千百餘頁に全部六號活字で組まれた大部のものであります。流麗なる譯者の筆は、豐潤な作の内容と相俟つて、甘き香りを溢ゆるを覺えます。トルストイ研究者の先づ一讀すべき書物であります。（定價各卷二圓三十錢、京橋區南傳馬町一ノ一、目黑分店發賣）

□**運命開拓實例號**（婦人之友二月號）一々さま〴〵の運命にある人々の告白を、一々解剖して、幸運と惡運は何處から巡つて來りしかを懇ろに說いた羽仁夫人もと子女史の說を始め、三宅雄次郎博士の人運家運等、例により讀むべきものが澤山にあります。なほ奧村平治氏の家庭絞り染の仕方は同誌獨特の實用記事であります。（發行所東京府下雜司ヶ谷上り屋敷　婦人之友社一冊二十錢）

□**新女界**（二月號）志立夫人の母親の保護、海老名夫人の母親の領土、野口夫人せい子女史の小窓のほとり等、しんみりとした味のあるものが多うございます。殊に鈴木けん子女史の表紙畫、栗原玉葉女史の挿繪は、趣味掬すべきものがあります。（一冊十二錢小石川區林町四三新人社）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□皇后陛下御眞影御下賜　全國各學校に對し曩に御下賜洩の分へ、左の如く夫々御下賜がありました。△二十五日北海道二六七、熊本縣一九五、新潟縣二七〇△二十六日福岡縣二六八、山口縣二六六、徳島縣九七、香川縣九三△二十七日總計九二二(縣別不明)

□三井病院に恩賜　皇后陛下には去る十九日大森太夫を三井慈善病院に御差遣相成り、同院事業成績を御調査遊ばされましたが、二十三日同院長入澤醫學博士をお召の上、同院收容患者に對し、木綿縞袷(表裏地)百四人分、及び金七十五圓右裁縫料として御下賜相成りました。

□四代の大廟祭主御内定　伊勢神宮の祭主は、先帝の崇き叡慮に基いて、皇族を其任に充てさせらるゝこととなり、初め久邇少將宮殿下の御祖父宮に亘らせらる、久邇宮朝彦親王此の重任に膺らせられ、次で賀陽宮邦憲王より現祭主久邇宮多賀王殿下に至りましたが、第四代の祭主宮を、山階宮第三王子藤麿王殿下に定めらるべき旨御内沙汰が傳へられました。同殿下は御年十三歳、高松宮殿下と御同級に渡らせられます。以後は同宮家に於かせられて、祭主としての特別の御教育を申上ろとの事であります。

◎米國諸州の排日案　オレゴン州議會にては、加州土地法と類似の日本人排斥土地法案を、又華盛頓州議會には、黑人及び東洋人排斥の雑婚禁止法案が提出されました。然しこれ等二州の當局は排日默殺方針なれば通過する事は無からうと傳へられます。又アイダホ州議會の日本人土地所有禁止案は下院を通過せんとする形勢があります。目下同州在住の邦人は凡千人にて、其の所有地は五十八エーカー、借地凡二萬エーカー(千九百十四年調)であると申します。

◎英國選擧法改正　英國選擧委員會は、今回選擧人の資格及び方法に關し(一)選擧人は同一選擧區内に六箇月以上の居住者たること(二)選擧區を代表する國會議員數は之を比例按分すること(三)選擧費用の節減を行ふこと(四)選擧管理者に對する報酬手當等は一切之を國庫支辨となすこと(五)實際上二重投票制度を廢することに可決し、又出征軍人の歸國せるもの、及び婦人に投票權を許可する事にも贊成いたしました。

◎黒山國の飢饉　モンテネグロ(黒山國)は非常なる饑饉に陥り、草木を食し、衣服製造用として殘されたる羊をも撲殺して居ると申します。

◎下院解散と召集期日　第三十八議會は、廿五日に提出されたる、現内閣不信任案を不當と做され、衆議院に對しては解散、貴族院に對しては停會の詔書が下りました。尚ほ改めて四月二十日議員總選擧を執行し、六月廿三日を以つて臨時議會を召集する事に確定致しました。

◎陸氏來朝　日支親善の使命を齎して我國に來るべき、元駐日公使陸宗輿氏は三十日頃北京を出發夫人同伴の上來朝の筈であります。

◎丸山氏の渡歐　警視廳前保安部長にして私娼撲滅の難事を斷行したる丸山鶴吉氏は、京都府前内務部長たりし堀田貢氏と共に、戰時の歐洲視察の爲め十七日春洋丸にて出發致しました。同氏一行は先づ米國に渡り、次で英佛を視察の筈です。

◎孝明神宮奉建されん　本年は孝明天皇五十年御式年に相當せるを以て、去る一月卅日其の式年祭は執行せられましたが、之れに就き京都市にては、内貴甚三郎氏を初め、有志者相集り陛下の御聖慮を記念すべく、同市に三萬坪の神域を定めて一大神殿を造營し、以って衆庶欽仰の至情を盡さんとして居ります。

◎眞實なる日本の紹介　米國の大銀行家シェルコフ夫人は少時から大の日本好にて日本に關する種々な研究を積まれましたが、米國各地に數々排日的運動の起るを見て、夫人は米國人が眞の日本を諒解し得ぬ爲めであるとなし、曾て露國が蠻國として歐米に顧られなかつた時に、深刻なる其の文學が世界に紹介せられて、今日の狀態を保ち得たる例に倣ひ、若し今日本文學に依つて眞摯なる其の民族性を知らせる事が出來るならば、米國はもとより廣く世界に其の好愛する、日本の眞價を傳ふる事が出來るであらうと、十萬圓の私費を投じて我現代文學を飜譯する事になりました。譯書の決定せるものは、徳田秋聲「爛れ」「小栗風葉「戀慕流し」武者小路實篤「養父」等二十數種であります。

◎外交團婦人の繃帶巻き　遠く祖國をはなれて我國に在留せらるゝ歐洲各國の婦人達は、歐洲大戰の開始以來、種々の方法に依つて憂國の誠心を現はして居りましたが今回又々英國大使グリーン氏令孃を中心に、同大使夫人、佛國、白耳義其他在京の大公使夫人令孃等、外交團婦人が英國皇后陛下の御手許に繃帶一千巻を贈らるる事となり、我國にても鍋島侯爵夫人、小笠原伯爵夫人を始として多くの上流婦人も衷心より援助され、廿四日午前十時から午後四時迄、澁谷の赤十字病院にて、熱心なる繃帶巻を行ひました。

◎再び樂壇に立つ柳女史　アルトの唄手として世に定評ある柳兼子女史は、暫らく樂壇に遠ざかつて居られましたが、又々今春五月頃から再び樂壇に立たれる事となり先づ音樂奬勵會に出演さるゝ由です。

◎模範工女の表彰　芝及び淺草の煙草專賣局工場にては、女工二千三百名中、素行優良にして職務に忠實なる芝專賣局の石井勢爲子(三九)淺草專賣局の小山もよ子(二二)同中野さく子(四一)の三名を模範工女として金牌一箇と皆勤賞を授與致しました。

◎自働車の女運轉手　府下大崎町の私立自働車學校の最近入學者中にうら若い二人の婦人があります。水野千花尾(一七)渡邊花子と云ひ、共に成績優良の由です。卒業後は我國最初の自働車女運轉手として活動する筈であります。

◎ス孃へ記念牌　大日本婦人教育會及び東京婦人會では、スチンソン孃へ對し記念牌を贈呈する事に決し、此程出來致しましたが、銀製雪月花の中央に櫻花を純金張りとしたるものと、銀製旭日中に七寶を入れ、上部に純金の蜻蛉を附したるものとの二個で、共に裏面には記念の歐文を彫刻致してあります。

◎逝ける人々　▲伊達宗基伯、(舊藩主從二位)には去廿一日突然急性肋膜炎を發し、廿七日遂に逝去されました、享年五十二歳、伯爵は資性温雅にして慈愛厚く、舊藩内の衰頽を憂ひ産業を奬勵し、育英救荒の實を擧げられ、舊藩民より慈父の如く慕はれて居られましたが、この訃に接し遺憾にたへられません▲望月右内氏(政友會前代議士)腎臓炎にて廿八日府下中野の別莊に逝く、▲伊地知中將昨年來喘息の爲め熱海に靜養中なりし、陸軍中將伊地知幸介氏は、肺炎及び尿毒症を併發して廿三日薨去されました。氏は野戰砲射法の恩人として又日露戰役の際は乃木將軍の參謀長として勳功あり、水師營に乃木將軍等とステッセルに會見せる等忘る可からざる名將です、

◎各女學校の入學願書締切日　市内各女學校にて四月入學せしむべき募集人員及び願書締切の日確定せる分は左の通りです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女子大學附屬高女(人員百名)府立第二高女(人員五十名)共立女子職業學校(甲科本科百五十名、受驗科六十名、師範科六十名乙科本科六十名、受驗科六十名、家庭科六十名)以上三月廿五日限り
跡見女學校(人員百五十名)精華高等女學校(人員本科百名 實科六十名)淑德高等女學校(人員本科百五十名、實科四十名、家政科六十名)神田高等女學校(人員五十名)立敎高等女學校人員未定)戶板裁縫女學校(人員未定)三田高等女學校(人員五十名)女子音樂學校(人員七十名)實踐女學校(人員高等科百五十名、實科高等科百名、家政專攻科卅名、技藝科廿名)東洋家政女學校人員百九十名、一年補缺五十名募集)東京家政女學校(人員本科八十名、專修科四十名、成女高等女學校(人員百名)東京女子醫學專女學校(人員百名)以上三月卅一日限
日本女子商業學校(人員本科百名、速成科四十名、高等科-十名)山脇高等女學校(人員百八十名)麴町高等女學校、(人員本科八十名、實科三十名)以上三月卅日限
中村高等女學校(人員九十名) 錦秋實科高等女學校(人員實科八十名、實用科五十名、專科五十名)京華高等女學校(人員百名)以上四月五日限
女子美術學校(人員三百名) 願書差出期日四月十日限、佐藤高等女學校(人員本科八十名實科四十名)(期日)四月三日、千代田高等女學校(人員八十名)(期日)四月四日限、雙葉高等女學校(人員六十名)(期日)三月一日 限府立第一高等女學校(人員百六十名)(期日)三月二十日限、同第三高等女學校)人員百六十名)(期日)三月廿三日限府立女子師範校(人員豫備科八十名、第二部生四十名(期日) 豫備科第一種生二月五日限第二種生二月十日限、二部生三月二十九日限、女高師附屬お茶水高女(人員四十名)(期日)二月末日限、東京女學館(虎の門)(人員六十名)(期日)二月十五日限、三輪田高等女學校(人員百五十名)(期日) 三月二十八日限、 大妻技藝學校、(人員二百名)(期日)未定

◎**婦人問題研究會** 廿七日麴町區八洲町中央亭にて例會を開き、統計上より觀たる婦人の犯罪につき內閣統計官横山雅男氏の講演に次ぎ、來會者の熱心なる討議がありました。例により、諸名士の會する者多く、十名斗りの婦人の出席者もありました。

會のいろ〳〵

▲**二婦人會の新年會** 大日本婦人衛生會と婦人修養俱樂部合同の新年會は、二十七日午後から女子職業學校內に開かれました。當日は總裁東伏見宮妃殿下にも御臨場あらせられ、二木博士の皮膚に關する衛生講話を始めとして、餘興の催もありました、會するもの數百名。▲**謝恩會** 本鄕なる女子美術學校同窓會々員は、廿七日同校講堂に於て恩師磯野吉雄、谷紀三郎兩氏の謝恩會を擧行し、記念品を贈呈いたしました。▲**男女貞操問題講演會** 基督教婦人矯風會主催にて二月二日午後六時半より三崎會館に開催。塚本はま子女史の「貞操」江原貴族院議員の「皆兵主義」海老名彈正氏の「貞操の觀念と帝國の將來」等の講演があります▲**フレーベル會** 二月十日午後一時半より東京女子高等師範學校幼稚園にて例會を開き、文學士ドクトル久保良英氏の北米合衆國に於ける幼稚園の現狀と其の理想と題する講演ある由。▲**麴町高女の展覽會** 二月二十四五の兩日生徒の製作にかゝる手藝展覽會を開催。▲**成女學校の朗讀會** 二月十一日紀元節式後生徒の發音矯正に資せんがため、國語朗讀會を開く。▲**山脇高女校のバザー** 三月廿四日生徒の製作にかゝる編物袋物等のバザーを開く由。▲**小倉末子女史出演** 二月三日午後七時より帝國ホテルにて開催の山野音樂會には、ザルコリ氏始め小倉末子女史等出演する由。▲**奧村五百子女史忌日** 二月七日は愛國婦人會の主唱者奧村女史の忌日に當りますから、淺草本願寺にて追悼會を催すとの事です。▲**女子美術展覽會** 本鄕菊坂なる女子美術學校にては三月廿三、廿四、廿五のうち二日間生徒の製作にかゝる繪畫手製品の展覽會を開く由。▲**幼兒製作品展覽會** は下澁谷なる精華高等女學校にて二月廿四、廿五の兩日同生徒成績品及び幼兒製作品展覽會を開催すと。▲**裁縫競技會** 芝三田四國町なる戶板裁縫女學校にては二月十七日裁縫競技會を開催する由。

個人消息

▲**閑院宮第一王女** なる安藤子爵夫人恭子の方は、二十六日朝目出度男子御出產、母子共に御健全の由です。
▲**小笠原伯爵夫人** は夫君の御病氣が快癒しましたので、大磯に轉地療養をせられますが、夫人は目下御姙娠中との事です。
▲**下田、嘉悅兩女史** は何れも講演のため大阪へ出張三十一日歸京。
▲**松平鋼子** 貴族院議員松平直德氏嫂鋼子刀自は廿六日夜逝去されました。享年六十八。

編輯室より

▲今昇り初めた朝日を硝子戶越しに一ぱいに受けてペンを動かしつゝどうか本誌が週間毎に、最もよい精神や智識の糧を、讀者の皆樣に頒らす事が出來るやうにと切なる祈りを致します。▲高島平三郎先生の「敎育ある主婦へ」は、愈よ進んで、先生獨特の子女の敎養に及びました。御熟讀の上、其の眞意を實生活にお加へ下さるやうお勸め申します。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。
□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査・裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。
□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報
(毎週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部) 金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行人 小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所 福音印刷合資會社東京支店
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

十九

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋内科醫院

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町 六二番

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同様になります
和洋服外套インバネス東コートネル・セル・ショール半襟毛皮等のクリーニングと染色を丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館帝國ホテル御用

日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三五一九

第一家庭病院

内科 小兒科
院長 醫學士 加用信憲
（入院隨時）牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇一）

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 二三五七

東京至誠病院

□ □ □

鳩印安全股引

高木鐸子考案

此股引は男女の別なく和洋服の下に用ひて着心地よく從來のものと異り横でボタンを嵌め外すやうになつて居りますから衣裳を崩す患ひなく且つ暖かく至極衛生に必要な品であります

大人用 大 五十錢 小 四十五錢
子供用 カンビネーション 大 六十錢 中 五十五錢 小 四十錢
型紙何れも五十錢

産科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

料理講習會

會席料理
毎週土曜日午前中
會費一回卅五錢
東修五十錢

西洋料理
毎週月、金午前中（主として主婦の爲）
會費一回五十錢
東修五十錢

外に主婦以外の婦人の爲
毎週水曜午前中開催
會費一回五十錢東修五十錢

本郷區彌生町三番地
電話下谷六八一五番
櫻井女塾

ピーナットバター

一罐 四十錢

ピーナットバターは蛋白質脂肪等を澤山含んで居りますから極めて滋養に富み便秘脚氣衰弱貧血冷え性肺病糖尿病等に特効がありまた日常嗜好用として料理に用ふれば何でも味をよくします其の他バタの代りにパンにつけるにもようございます

婦人週報社
代理部取次
振替東京三一六六〇

□ □ □

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA